サヨナラ・コロナ

Part 3 演習編

地域医療振興協会 揖斐郡北西部地域医療センター山びこの郷/久瀬診療所 菅波祐太

はじめに

作成者は、岐阜県のへき地でプライマリケアに従事する総合診療医です.

新型コロナウイルス感染症の拡大を受け,

プライマリケア従事者が正しい知識をもとに行動できることの重要性を切に感じ,

現在,所属施設のスタッフを対象とした勉強会を開催しております.

対象は、看護師、介護士、セラピスト、事務、栄養士、ケアマネジャー、相談員、関係業者等です。

その資料を、他施設の方にもたたき台としてお使い頂ければと思い、ほぼそのまま共有します.

お使いになる際には、以下の3点にご留意ください。

本見解は、一個人のものであり、情報に誤りがある可能性があります.

当施設は作成時点で流行早期の段階にあり、情報に偏りがある可能性があります.

使用にあたっては「教育・指導」のみを目的としてご利用頂くようお願いいたします.

開示すべき利益相反はありません

全体目標

- 新型コロナウイルス感染症対策を、職員が協力して行うことができる
- ・職員の感染者ゼロ
- 施設利用者の感染者ゼロ
- 施設内感染ゼロ (施設でクラスター発生をしない)
- 職員家族の感染者もゼロ

全体目標

- 新型コロナウイルス感染症対策を、職員が協力して行うことができる
- 職員の感染者ゼロ
- 施設利用者の感染者ゼロ
- 施設内感染ゼロ (施設でクラスター発生をしない)
- 職員家族の感染者もゼロ



※目標は流行状況によって変えていきましょう

勉強会の目標

- 医療介護のプロとして、職場において適切なコロナ対策を実施することができる
- 一個人として、生活において適切なコロナ対策を実施することができる

総論編・各論編のまとめ

- 1. 侵入経路を遮断しよう
- 2. 感染者を減らそう
- 3. 洗おう, 乾かそう
- 4. 元気でいよう
- 5. 時間を稼ごう



アイスブレイク&おさらい

- ・コロナウイルスの3つの感染経路は?
- そのうち最も気を付けて制御すべき経路は何でしょうか?
- その具体的な方法として最も重要なことは?
- 最近新たに始めた感染対策は?

ゾーンを分ける



危険ゾーンでは手を目鼻口にやらない. 危険ゾーンでは手洗い、消毒しっかり. 危険ゾーン



ゾーンを分ける



安全ゾーンを安全に保つために努力する. 安全ゾーンではしっかりリラックスする.

情報の扱い

- デマっぽい情報がLINEや耳に届いた人はいませんか?
- どのような情報でしたか?
- どう思いましたか?

いまあなたは どこにいますか?

他の人の事を考え、 彼らを助ける方法に目を向ける

コントロールできないことは手放そうと思いはじめる

自分の出来ることや得意な事を それを必要としている人に 届ける

特に必要のない 食料品やトイレットペーパーや 医薬品を買いに走る 食べ物からニュースに至るまで 自分を傷つけるものを とことんやめてみる 今を生き、 未来にフォーカスする

恐れや怒りの感情を周囲に発散する

自分の感情に名前を つけてみる 自分自身と他の人に共感できる自分でいる

COVID-19の今、 どんな自分で ありたい?

すぐ怒る

恐れのゾーン 学びのゾーン

成長のゾーン

頻繁に不平不満を言う

状況を自覚して どう行動するべきか考える 他の人に対し 感謝の気持ちを持つ

誰かから来た情報や メッセージは 全部拡散する

デマの情報を拡散する前に 本当に正しい情報なのか 評価する

幸福な感情を保ち希望を広める

誰しもがベストを 尽くそうとしているのだと いうことに気づく

新しい変化に 適応するための 道を探す

心の静けさ、忍耐、人との繋がり そして創造性を体現する

出典: Tan Suee Chiehさんが作成、藤倉礼亜さんが和訳 Facebookトでシェアされたものを転載

Copyright belongs to tansueechieh@twitter via Carl Jonsson@Facebook

各施設・職種・部署

- ・ 今後, どんな問題が想定されますか?
- それに応じて問いをそれぞれ考えて、検討してみましょう
- 次ページからは当施設で設定した問いの一例です

• どのような状態の利用者さんにコロナウイルスを疑いますか?

疑う基準

- ・感冒症状や37.5°C以上の発熱。
- 2週間以内の新型コロナウイルスの患者やその疑いがある患者 との濃厚接触歴。
- 2週間以内の感染多発地域への渡航歴
- ・強い倦怠感や息苦しさ。
- •明らかな誘因のない味覚・嗅覚異常。
- •明らかな誘因なく4-5日続く下痢等の消化器症状。

- 現場の中で汚いと思う場所をあげてみましょう
- それはなぜでしょうか?

- ある利用者Aさんに、新型コロナウイルス感染を疑われました.
- 「Aさんがコロナかもしれない」どう動きますか?
- 具体的に何に気を付けますか?

•個人防護具の着脱を練習しましょう

外来

- 互いの心配ごとを吐き出しましょう
- どのような状態の患者さんにコロナウイルスを疑いますか?
- 施設内でのクラスター感染の予防にどのようなことに気を付けていますか?
- 風邪で休んでいた職員のAさんが復帰しました. どんなことに 気を付けますか?

• 個人防護具の着脱を練習しましょう

訪問(介護・リハビリ・看護・診療・ケアマネ)

- コロナ対策として行っていることを共有しましょう。
- 訪問前準備, 自宅到着から帰宅までの流れを確認しましょう
- ・コロナ疎開をしている家族を見つけました。どうしますか?

- 個人防護具をつけるのはどのような時でしょうか
- 個人防護具の着方、脱ぎ方を確認しましょう

事務

- 外来患者さんが感染者となったという噂が地域で流れました.
- ・職員がコロナウイルスの感染者となったニュースが流れました.
- 施設でクラスター感染が起きたというニュースが流れました.

- どのような事態が起こることが予想されますか?
- どのように応対しますか?
- どのような対策を立てていきますか?

コロナウイルスの流行 があってよかったこと 何かありますか?

他の人の事を考え、 彼らを助ける方法に目を向ける

自分の出来ることや得意な事を それを必要としている人に コントロールできないことは 届ける 手放そうと思いはじめる 今を生き、 食べ物からニュースに至るまで 未来にフォーカスする 特に必要のない 自分を傷つけるものを 食料品やトイレットペーバーや とことんやめてみる 医薬品を買いに走る 自分自身と他の人に 自分の感情に名前を 共感できる自分でいる 恐れや怒りの感情を つけてみる 周囲に発散する 恐れのゾーン 学びのゾーン 成長のゾーン COVID-19の今、 どんな自分で ありたい? 頻繁に不平不満を言う 状況を自覚して 他の人に対し どう行動するべきか考える 感謝の気持ちを持つ 誰かから来た情報や メッセージは デマの情報を拡散する前に 全部拡散する 幸福な感情を保ち すぐ怒る 本当に正しい情報なのか 希望を広める 評価する 誰しもがベストを 新しい変化に 尽くそうとしているのだと 適応するための いうことに気づく 道を探す

> 心の静けさ、忍耐、人との繋がり そして創造性を体現する

出典:Tan Suee Chiehさんが作成、藤倉礼亜さんが和訳 Facebookトでシェアされたものを転載

協力しよう

- 1. 許そう
- 2. できることをやっていこう
- 3. 我慢しつつ,変わっていこう

協力しよう

- 1. 侵入経路を遮断しよう
- 2. 感染者を減らそう
- 3. 洗おう、乾かそう
- 4. 元気でいよう
- 5. 時間を稼ごう

お疲れ様でした

引き続き,全員で協力してやっていきましょう